

◆ Part05 : 学びに対する意識・将来観/社会観

【42】

- 建学の精神／3ポリシーの認知 (p.43) ……「知っていて理解している」は3割に満たない
- 大学による支援の利用 (p.44) ……各種の支援や相談を利用する割合が高まっている
- 大学満足度 (p.45) ……21年の「満足している」は55.6%、個別サービスの満足度は向上
- 学びの充実度 (p.46) ……「充実している」は微減。2020年のときの充実度が低い
- 成長実感 (p.47) ……他の学年と比べて2020年度入学生の成長実感が低い
- 姿勢・態度 (p.48) ……16→21年で、「困難を糧に」が7.0pt.、「困難に挑戦」が6.6pt.増加
- 将来観 (p.49) ……16→21年で、「チャレンジする仕事をしたい」が6.0pt. 増加
- 自己認識 (p.50) ……16→21年で、「自分に誇りをもっている」が4.0pt. 増加
- 自他の関係 (p.51) ……16→21年で、「自分の考え・意見をもっている」が4.0pt. 減少
- レジリエンス (p.52) ……16→21年で、「幸せだ」「人生が面白い」が7.5pt.減少
- コロナ禍の影響 (p.53) ……プラス4:どちらでもない3:マイナス3

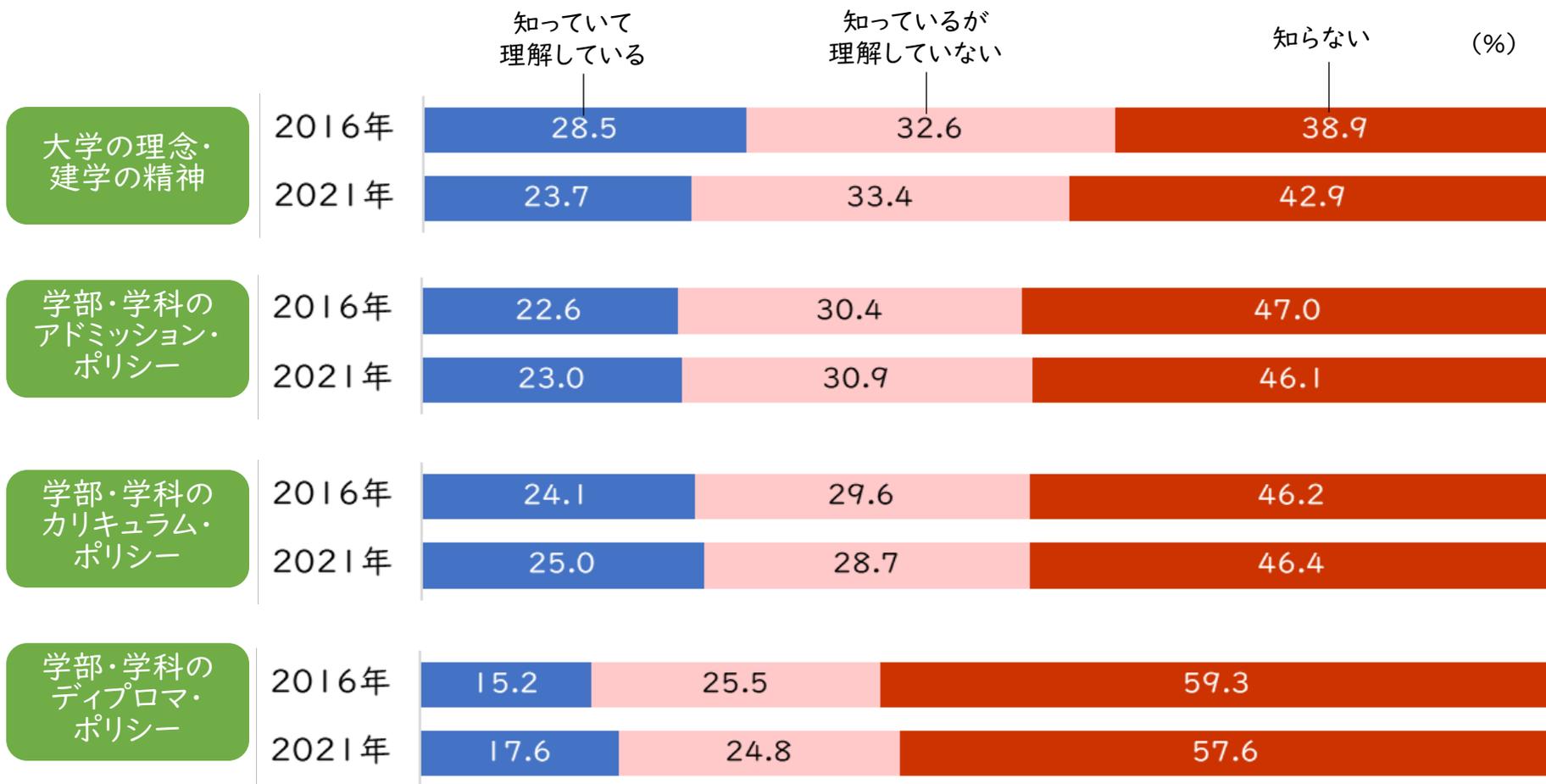


◆建学の精神／3ポリシーの認知

【43】

●3ポリシーについて「知っていて理解している」は3割に満たない

◆現在通っている大学の理念についてどのくらい理解していますか。



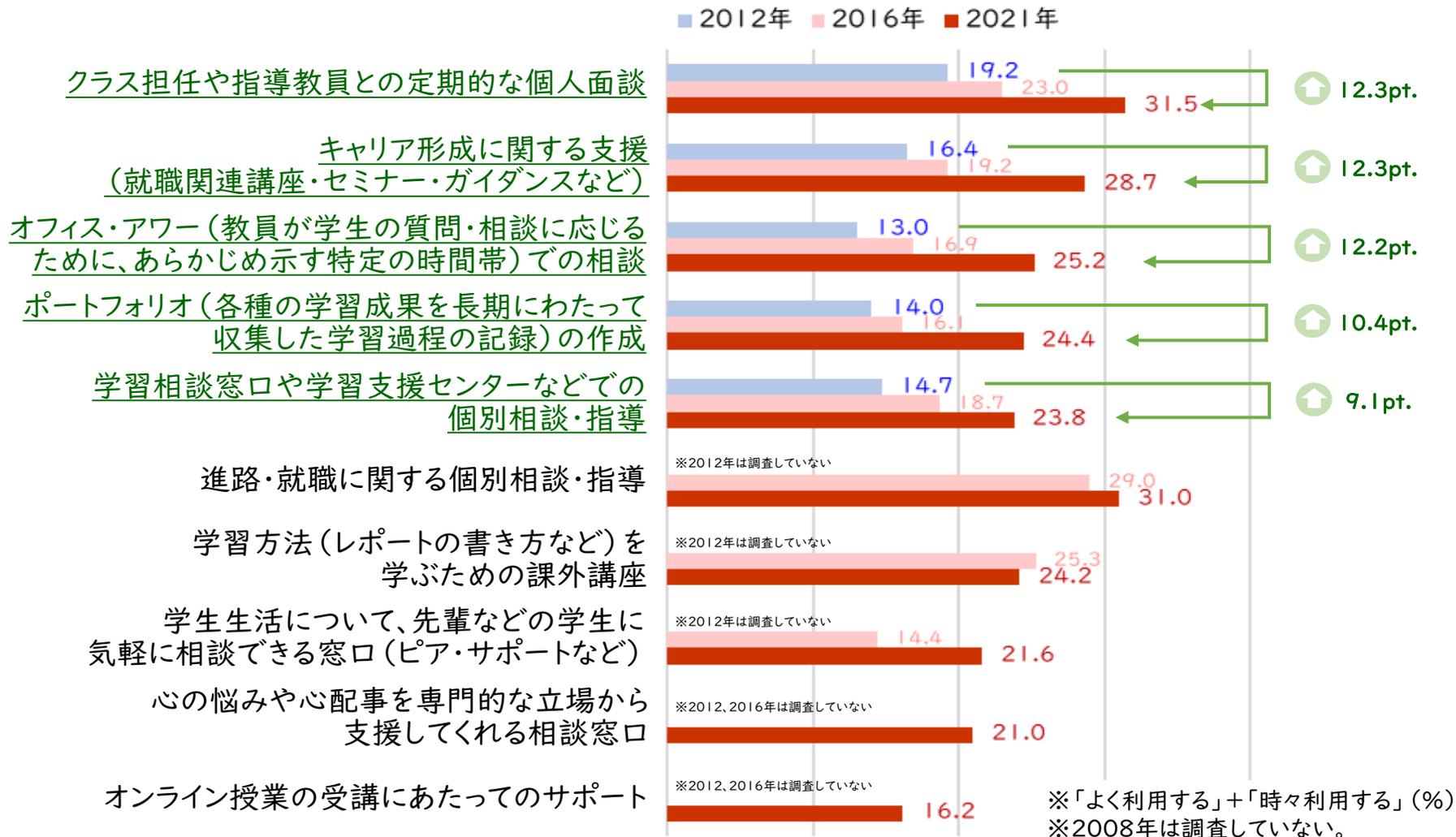
※2008年、2012年は調査していない。

◆16→21年にかけて学生の認知は広がっていない

◆大学による支援の利用

●大学が準備する**各種の支援や相談**を利用する割合が**高まっている**

◆あなたは、次のような学生に対する支援環境をどの程度利用していますか。



◆大学満足度

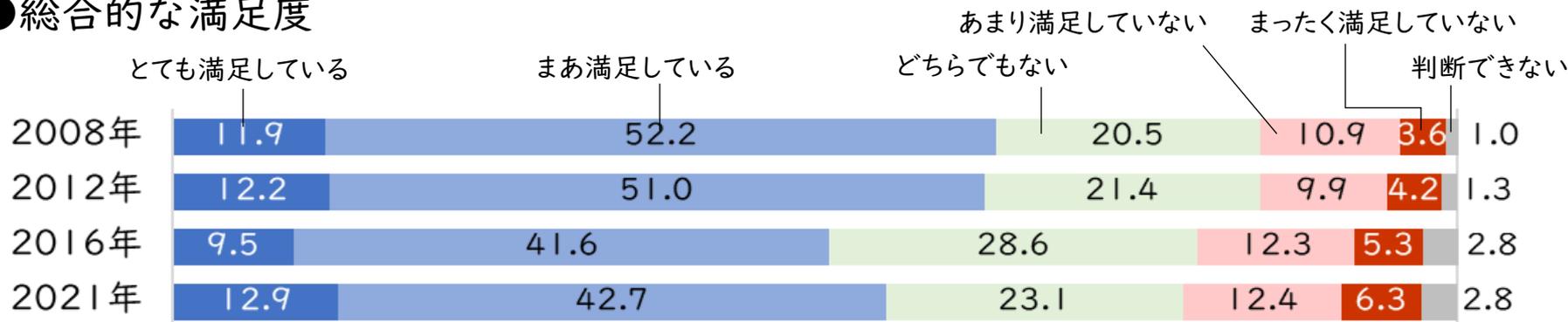
【45】

●21年の「満足している」は55.6%、個別サービスの満足度は向上

◆現在通っている大学について、どのくらい満足していますか。

(%)

●総合的な満足度



●個別サービスの満足度

施設・設備（図書館、ラーニングコモンズ、インターネットの利用など）

教員（専門性の高さやよい影響を受けるなど）

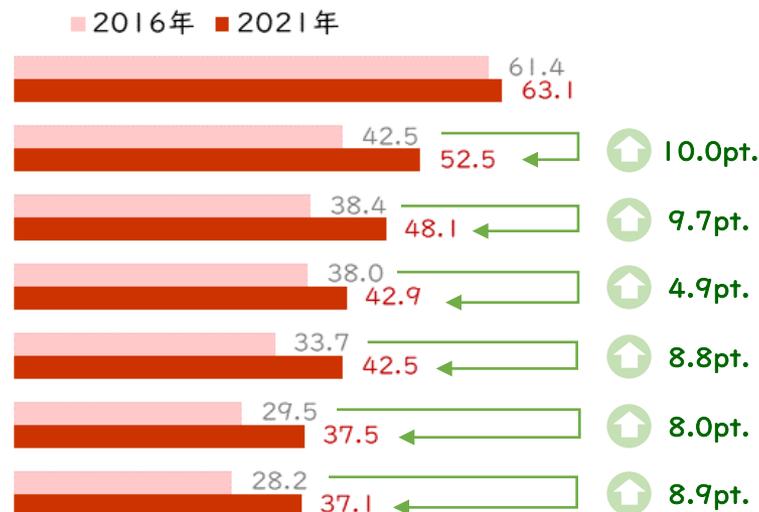
授業・教育システム（教育内容やカリキュラムなど）

進路支援の体制（就職セミナーやガイダンスなど）

資格試験や語学への支援（特別講座や説明会など）

職員（教務窓口での対応など）

経済的支援の体制（奨学金制度や授業料免除制度など）



※「とても満足している」+「まあ満足している」(%）。2008年、2012年は調査していない。

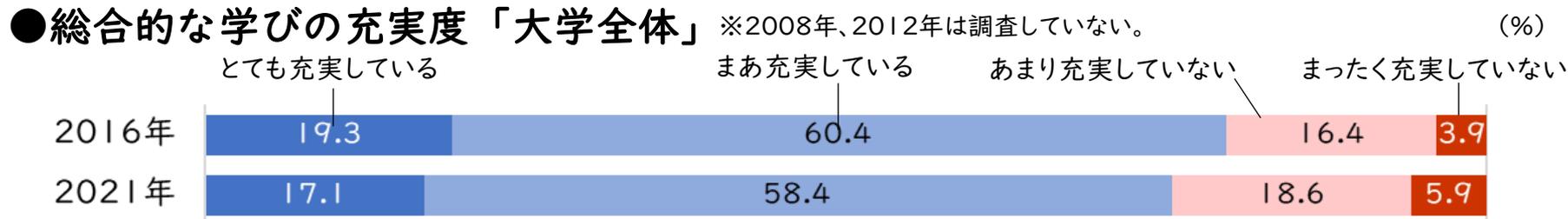
※選択肢は、「とても満足している」「まあ満足している」「どちらでもない」「あまり満足していない」「まったく満足していない」「判断できない」の6択。

◆学びの充実度

【46】

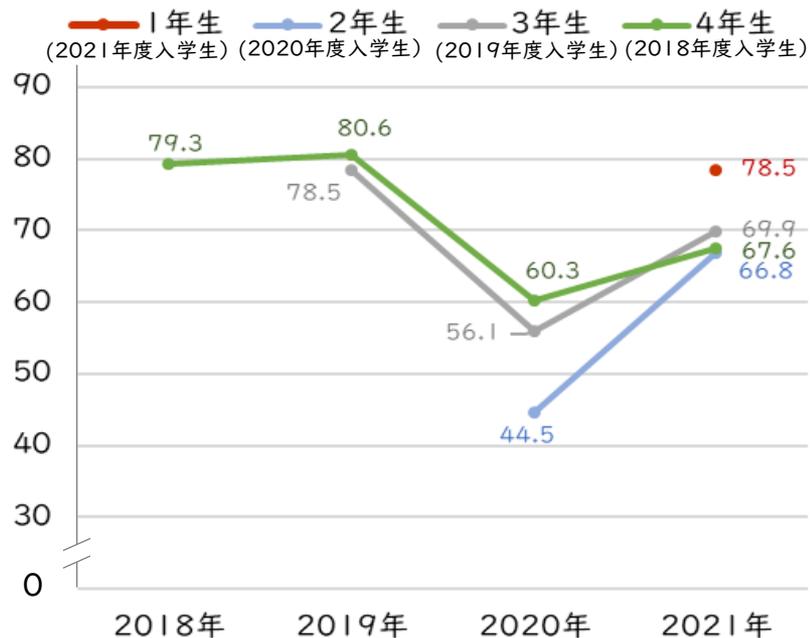
●「充実している」は微減。2020年のときの充実度が低い

◆大学の各学年における学びの充実度について、あてはまるものを1つお選びください。



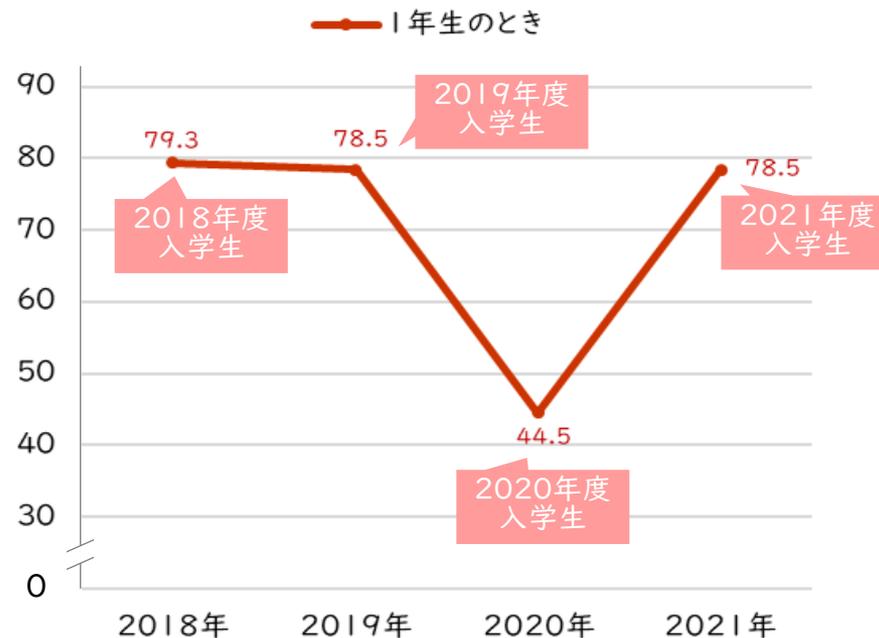
●学びの充実度（学年別）

※「とても充実している」+「まあ充実している」の合計(%)



●1年生のときの「学びの充実度」

※「とても充実している」+「まあ充実している」の合計(%)



◆成長実感

●他の学年と比べて2020年度入学生の成長実感が低い

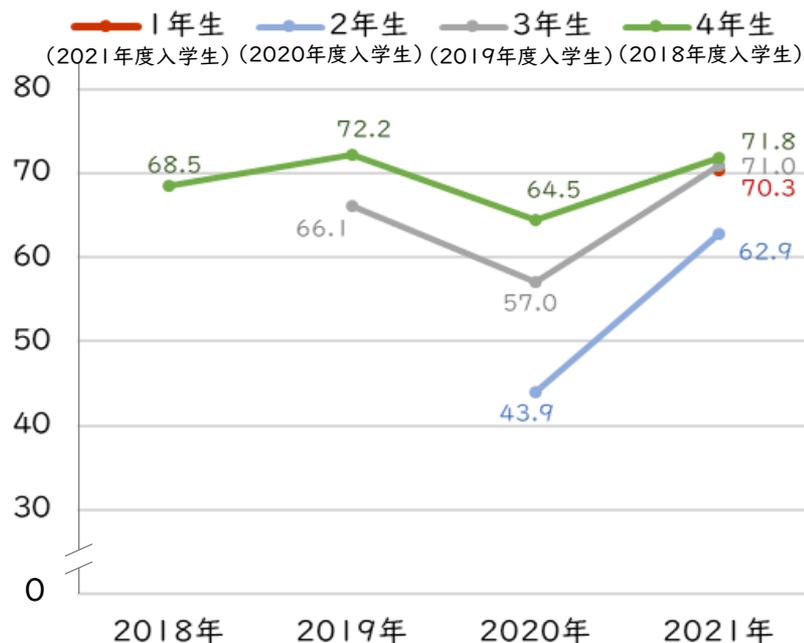
◆大学の各学年における成長実感について、あてはまるものを1つお選びください。

●成長実感「大学全体」 ※2008年、2012年は調査していない。 (%)



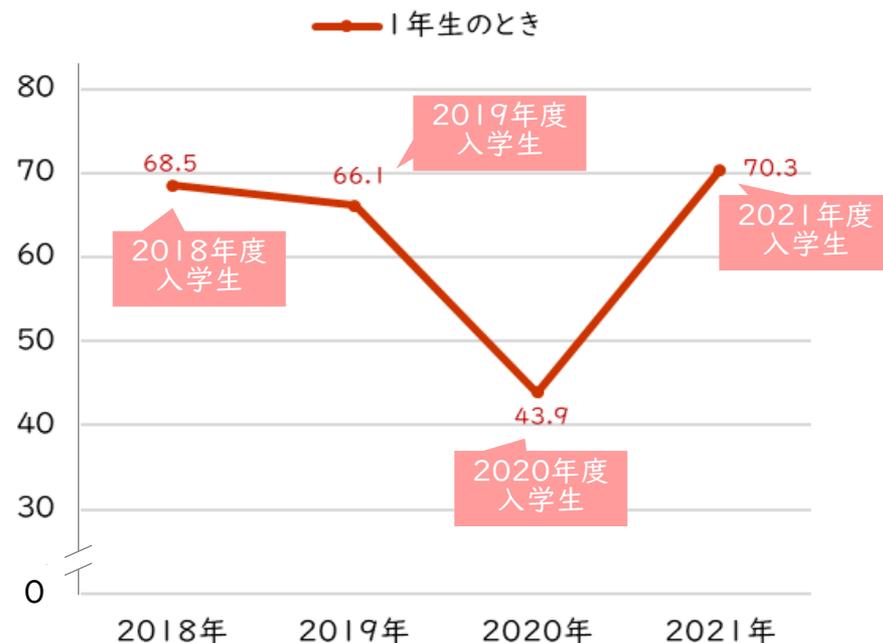
●成長実感（学年別）

※「とても実感する」+「まあ実感する」の合計 (%)



●1年生のときの「成長実感」

※「とても実感する」+「まあ実感する」の合計 (%)

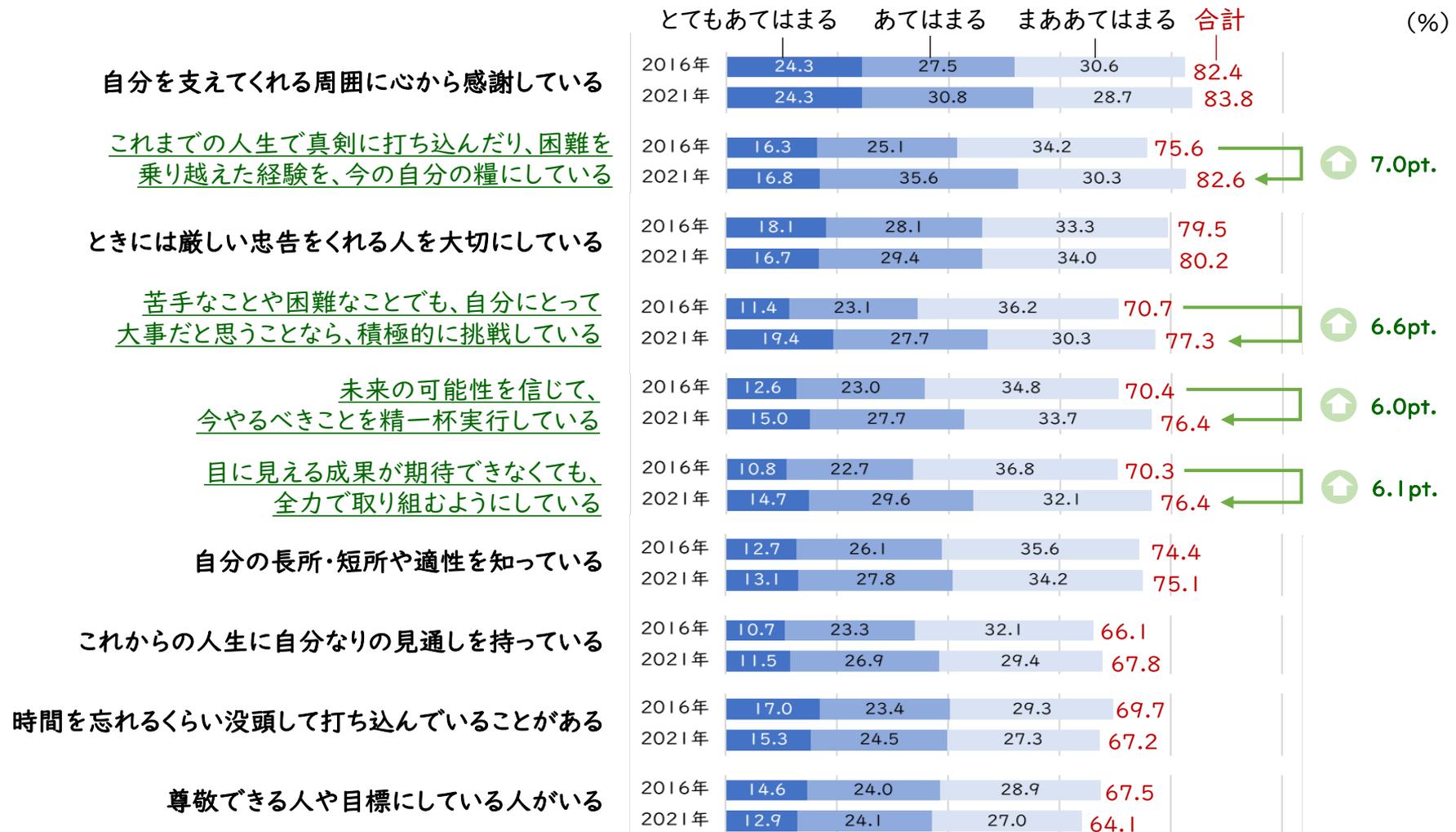


◆ 姿勢・態度

【48】

● 16→21年で、「**困難を糧に**」が7.0pt.、「**困難に挑戦**」が6.6pt.増加

◆ あなたは次のようなことについてどう思いますか。



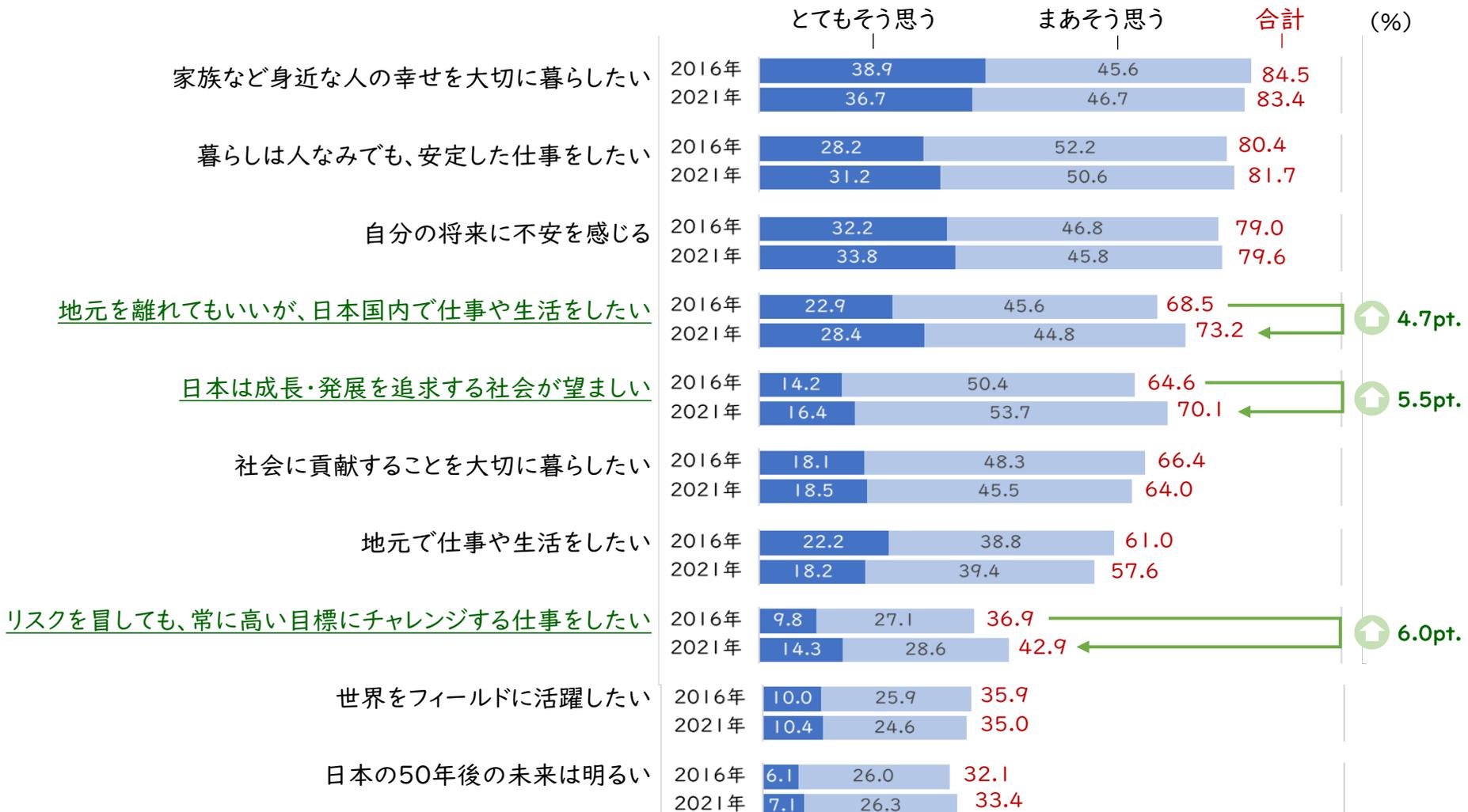
※2008年、2012年は調査していない。

◆将来観

【49】

●16→21年で、「チャレンジする仕事をしたい」が6.0pt. 増加

◆あなたは次のようなことについてどう思いますか。



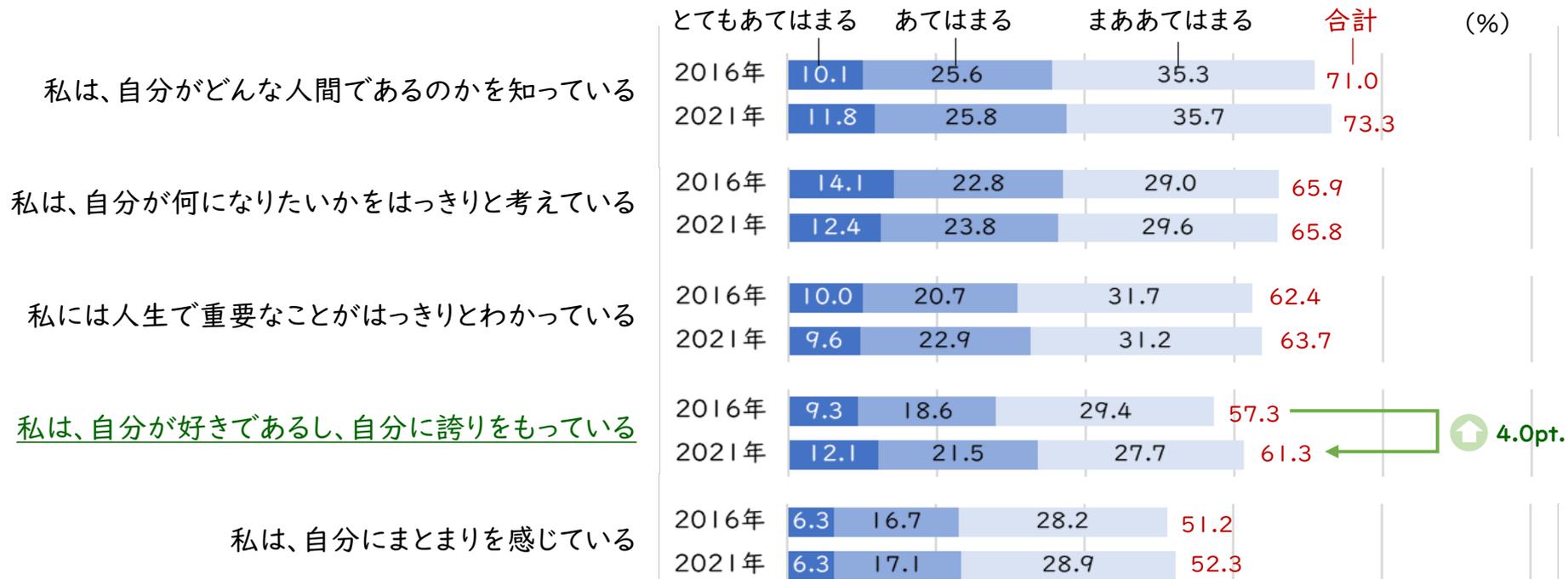
※2008年、2012年は調査していない。

◆自己認識

【50】

●16→21年で、「自分に誇りをもっている」が4.0pt. 増加

◆あなたは次のようなことについてどう思いますか。

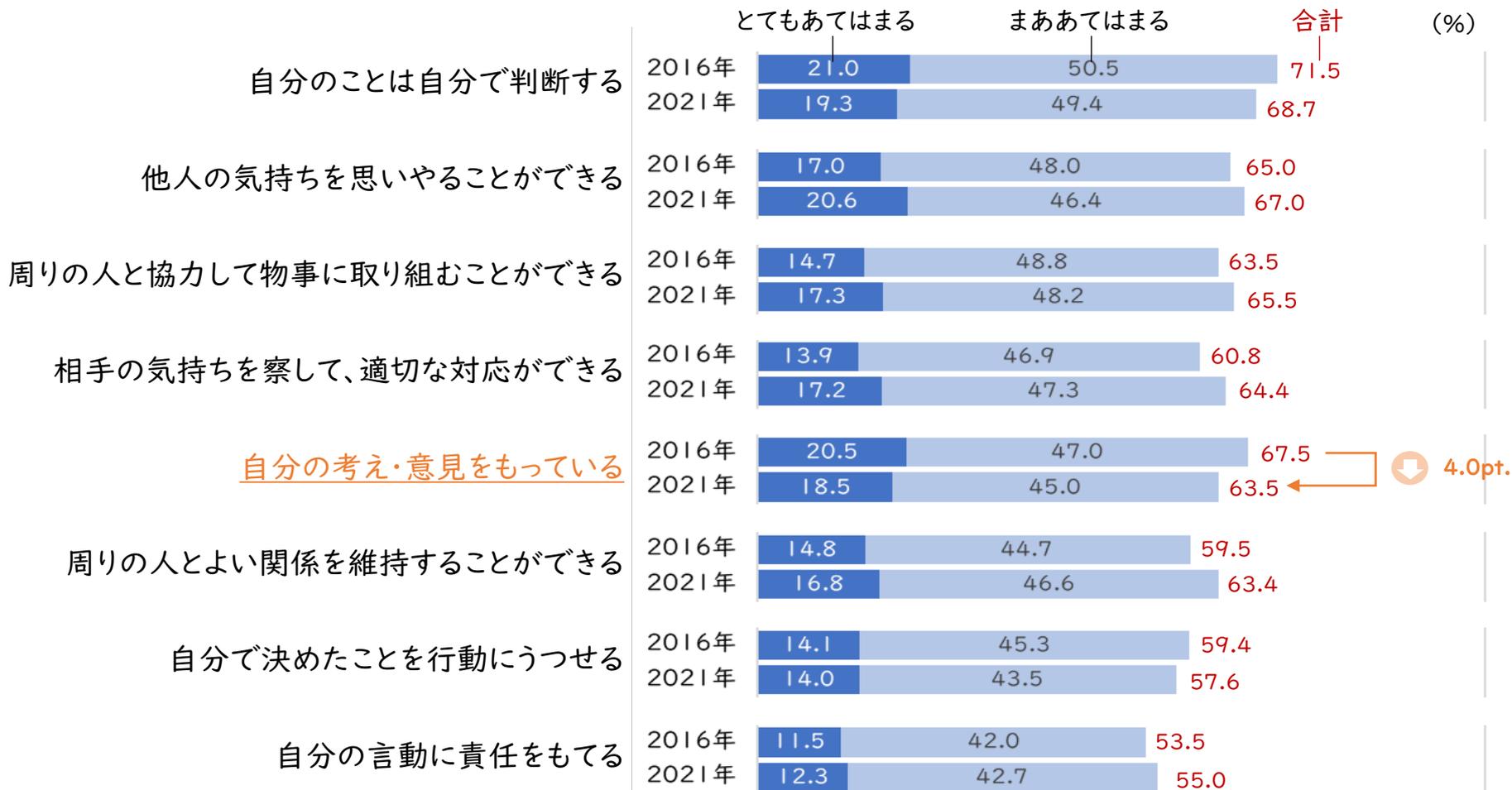


※2008年、2012年は調査していない。

◆ 自他の関係

● 16→21年で、「**自分の考え・意見をもっている**」が4.0pt. **減少**

◆ あなたは次のようなことについてどう思いますか。



※2008年、2012年は調査していない。

※選択肢は、「とてもあてはまる」「まああてはまる」「どちらともいえない」「あまりあてはまらない」「まったくあてはまらない」の5択。

◆レジリエンス

【52】

●16→21年で、「幸せだ」「人生が面白い」が7.5pt.減少

◆あなたは次のようなことについてどう思いますか。

ものごとが思ったように進まない場合でも、
あなたはその状況に適切に対処できる

ここ数年やってきたことを全体的に見て、幸せだ

危機的な状況(人生を狂わせるようなこと)に出会ったとき、
立ち向かって解決していける

今の調子でやっていけば、これから起きることにも対応できる

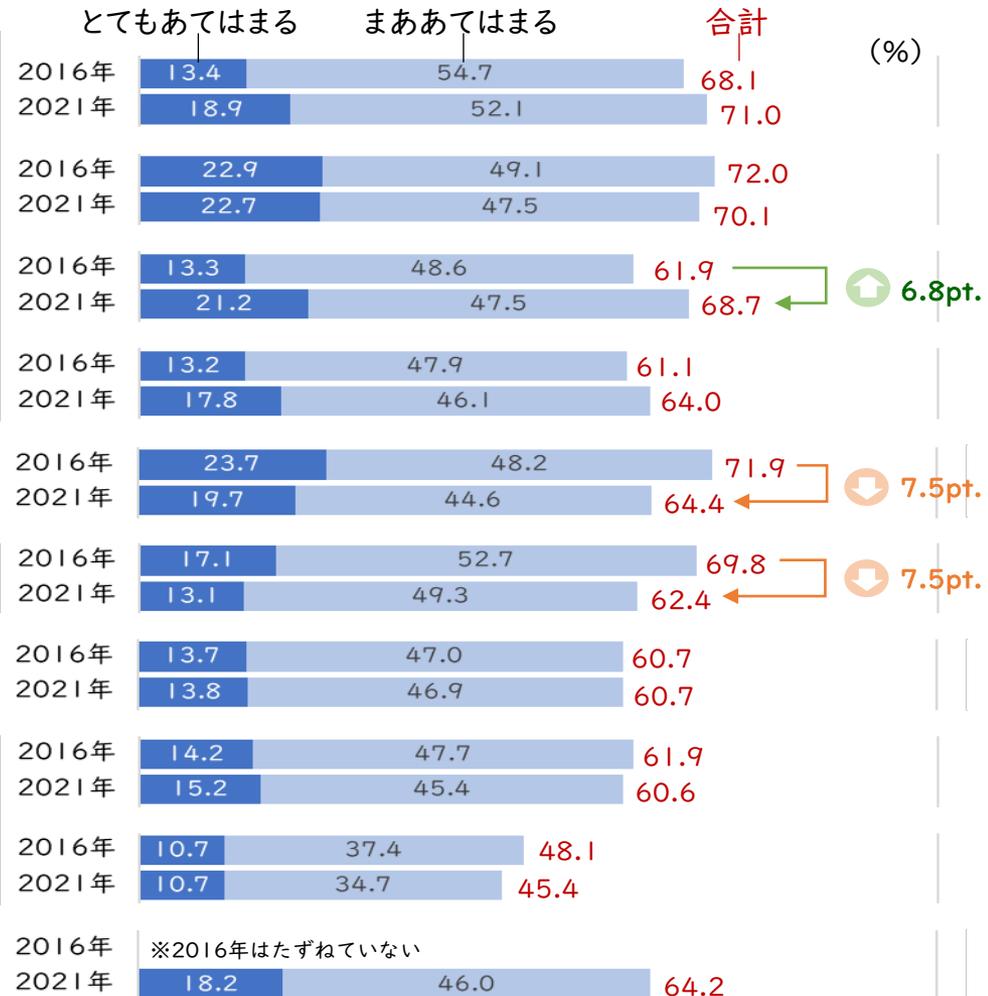
過去と比較して、現在の生活は幸せだ人生が面白い

自分がやろうとしたことはやりとげている

これまでの学生生活(学習や部活、人間関係など)は
成功している

期待通りの学生生活を手に入れた

コロナ禍は新しいことを始めるチャンスだ



※2008年、2012年は調査していない。

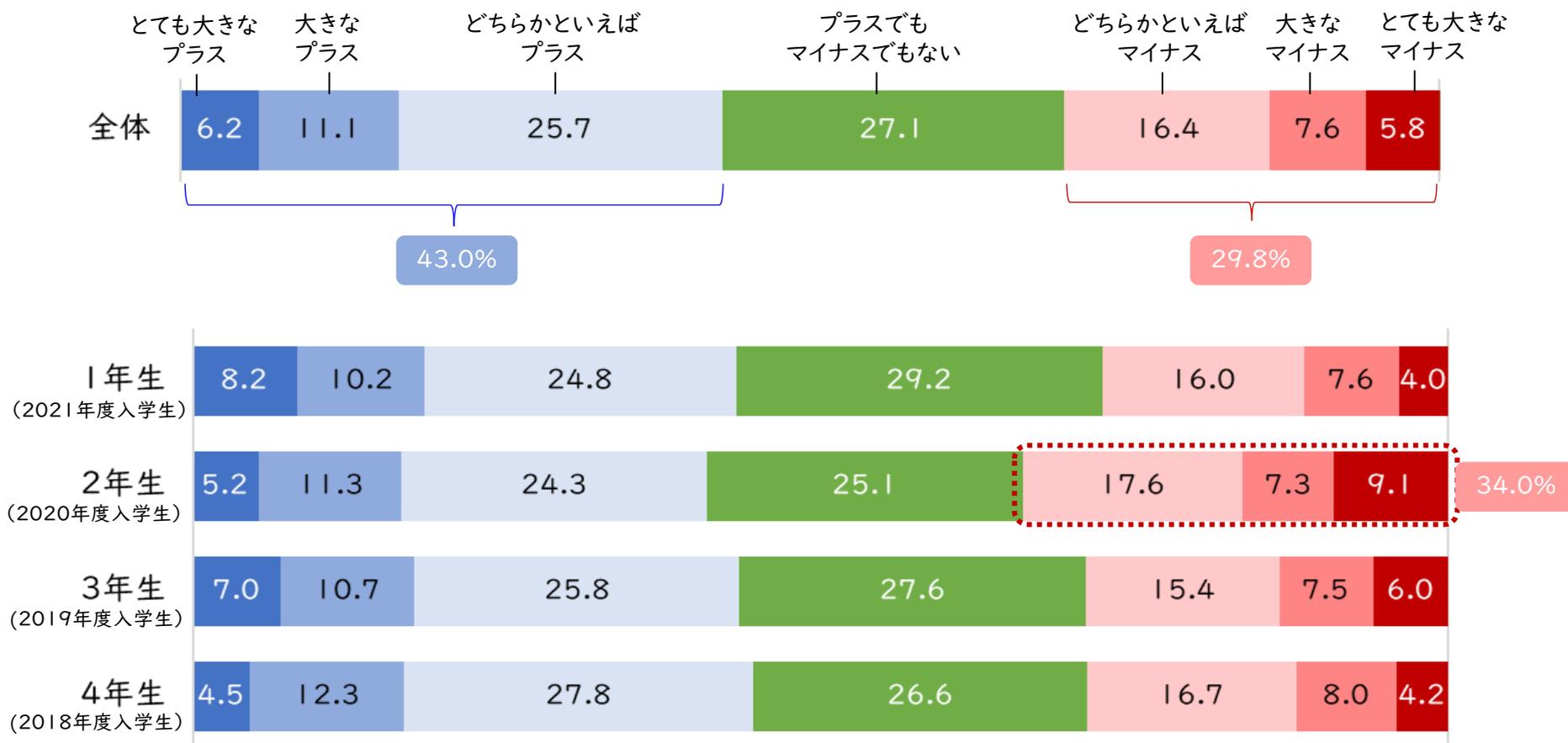
◆コロナ禍の影響

【53】

●プラス4：どちらでもない3：マイナス3。2年生でマイナスが多い

◆今回の新型コロナウイルスの感染拡大に伴ういろいろな出来事は、あなたにとってどのような影響を与えましたか。

(%)



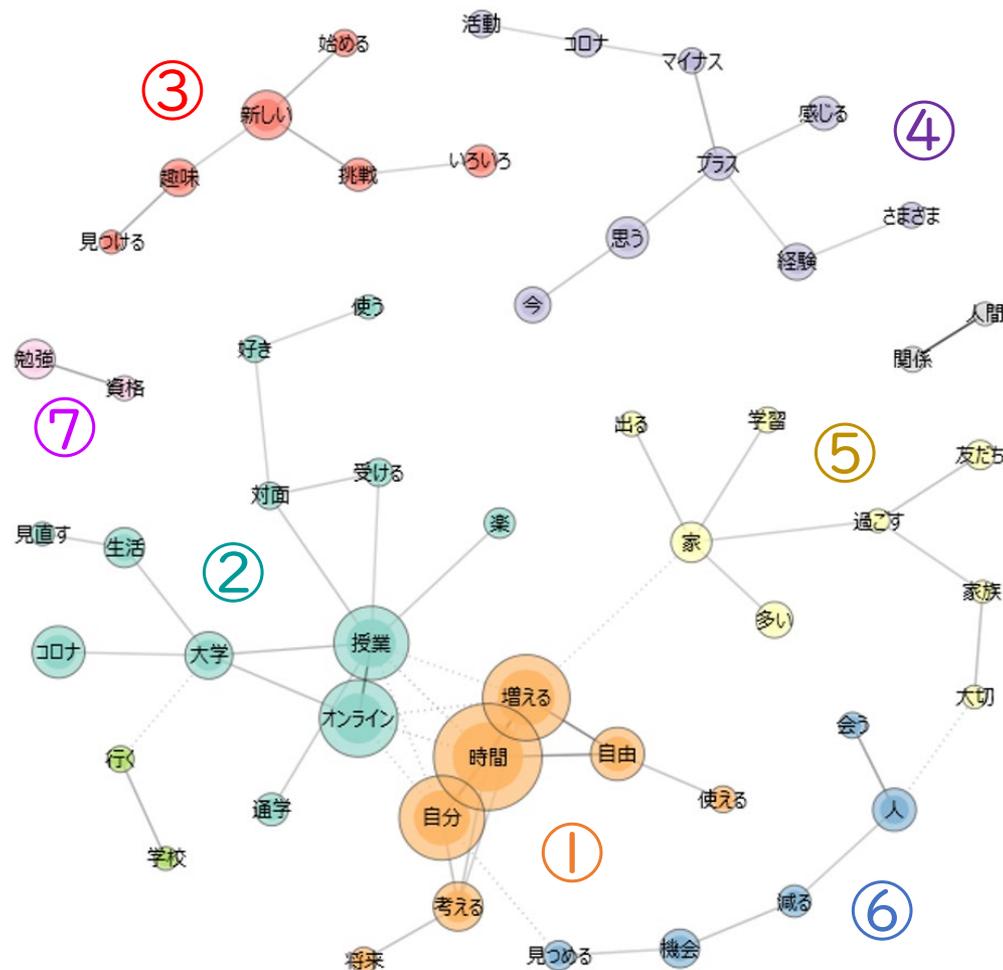
※2021年調査のみの質問。

◆コロナ禍の影響—自由記述分析①

【54】

●コロナ禍の影響（p.53）に対して「プラス」と回答した学生

◆KH Coder（樋口2020）による共起ネットワーク分析の結果



●コロナ禍の経験が「プラスだった」と回答した学生の自由記述の主な結果

- ①自分の自由になる時間が増えた結果、将来や進路を考える機会になった
- ②コロナ禍で大学の授業がオンラインになり、それが自分に向いている、通学しないことが楽だと感じる
- ③いろいろな趣味や挑戦を行うきっかけになり、新しい趣味を見つけたり始めたりした
- ④コロナ禍にはプラスもマイナスもあったが、今になるとさまざまな経験や活動ができたと感じる
- ⑤家で過ごす時間が長く、外に出ることがなくなり、学習時間が増えるとともに、家族や友だちと過ごすことの大切さを感じた
- ⑥人と会う機会が減り、自分のことを見つめ直すことにつながった
- ⑦資格を取得するための勉強ができた

